

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor	実務 経験
監査論	～218 経営情報学科	3・4年生・後期	2単位	選択	坂根 純輝	
履修の前提条件		簿記や会計学の基本的な知識を習得していることが望ましいです。				
授業概要 (Course Outline)						
<p>私たちは社会生活を営むかぎり、各種の組織や団体と無関係ではありえません。このような組織や団体では、必ず誰かが会計報告を作成し、また誰かがその会計報告を監査しているのです。これまでは一部の人達を除いて、監査に対しては比較的無関心であったと言えるでしょう。ただ、監査は、身近なところにあり、直接・間接に私たちと深い関わりを持って機能しています。とりわけ、企業と利害関係を持つ場合、企業が公表する財務諸表は、私たちと企業とを結ぶ重要な連結環であり、そのため、財務諸表が信頼できるものであるという保証があって初めて、私たちは安心して財務諸表を利用することができることとなります。監査は、このような財務諸表の信頼性の保証に大きな役割を果たします。</p> <p>監査論では、財務諸表監査の役割を意識しながら授業を展開していきます。なお、講義では監査を身近に感じてもらうために実際にあった粉飾決算事件をとりあげていきます。</p>						
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)						
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture					
	人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature					○
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening					
	数量的スキル Mathematics					○
	情報リテラシー Information Literacy					
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking					○
	問題解決力 Problem Solving					
態度・志向性の観点 Personal Qualities	建学の精神 University Founding Philosophy					
	自己管理能力 Self-management					
	チームワーク Teamwork					
	リーダーシップ Leadership					
	倫理観 Ethical Sense					
	市民としての社会的責任 Social Responsibility					
	生涯学習力 Lifelong Learning					○
到達目標 (Objectives)						
授業では「監査とはなんだろう」という基本的な問題意識を持って、監査が果たしている社会的役割について理解することを目標とします。						
事前学習の内容	テキストを読んで次の講義の概要を把握し、疑問点などを明確にしておいてください。					
事後学習の内容	講義した内容について復習をしておいてください。					
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)						
対話型の授業を心がけます。学生からの積極的な発言を期待します。 なお、毎回授業中に知識の定着を図るためにミニテストを実施します。						
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)						
連絡、問い合わせ、相談等は研究室(551)にて随時受け付けます。連絡先はsakane@kiis.ac.jpです。						
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について						
<p>外部試験: 公認会計士試験の監査論と授業内容が関連しています。</p> <p>学習の確認: ポートフォリオシートの作成に関しては講義中に説明します。</p>						

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	オリエンテーション・ライブドア事件及びNOVAによる粉飾決算と会計監査		
第2回	財務諸表監査の社会的役割及び公認会計士		
第3回	金融商品取引法に基づく監査制度及びオリンパス事件		
第4回	会社法に基づく監査制度及びワールドコム事件		
第5回	エンロン事件の影響①		
第6回	エンロン事件の影響②		
第7回	監査業務の全体像及び東北文化学園大学補助金不正受給事件		
第8回	監査基準と『監査基準』及び南海泡沫事件		
第9回	監査計画及び西武鉄道事件		
第10回	監査手続及びカネボウ事件		
第11回	監査要点及びリニモ横領事件		
第12回	監査意見及び大和銀行ニューヨーク支店損失事件		
第13回	リスク・アプローチ監査及び第二次安倍晋三内閣のコーポレート・ガバナンス政策が監査に与える影響		
第14回	監査の品質管理及び山陽特殊製鋼事件		
第15回	内部統制監査及び東芝不正会計事件		
第16回	定期試験		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
『監査論入門[第3版]』	長吉眞一、伊藤龍峰他	中央経済社	450218571X
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
必要に応じて指示します。			
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
<p>・成績評価の方法:ミニテスト(30%)および定期試験(70%)を併せて考慮します。 ※3分の2以上の出席を必須条件とします。 ・成績評価の基準:①監査の意義と理論を理解しているか。②粉飾決算事件の内容を理解できているか。</p>			